



1、郷土芸能部の活動紹介

□稲川支援学校との交流[7/26(金)、8/6(火)]

稲川支援学校との交流では一緒に西馬音内盆踊りを行いました。自作したかがり火を真ん中に、盆踊りの足の運び、手の動きを確認し、太鼓、篠笛、三味線の音に合わせて、練習を行いました。初めはぎこちなかったですが、少しづつ上達する姿を見て、とても嬉しかったです。今回の交流で、稲川支援学校からはピクルスを頂きました。今後も交流を続けていきたいです。



□うみや・めんまつり[9/15(日)、美里音]

「うみや・めんまつり」では郷土芸能部と三輪の団体と一緒に踊りました。普段、お囃子を行っている部員にも踊ってもらい、いつも以上に大人数だったので、見応えがあったと思います。これからは踊りも積極的に練習し、3年生が引退した後も続けていけるようにしておきたいと思いました。



2、強歩大会 [9/19(木)、羽後町内]

9月16日(木)、PTAの方々の協力を頂きながら、40回目となる記念強歩大会が開催されました。町内の約13kmを各自走ったり歩いたりしてゴールを目指しました。優秀な成績を収めた生徒からコメントを頂きました。

| 男子優勝 F君 | 女子優勝 Kさん |
|--|--|
| <p>今回の強歩大会は昨年の記録より速く走ろうと意識しました。昨年よりも良いペースで走ることができ、自己ベストを更新し、嬉しかったです。</p> | <p>今回の強歩大会は涼しく、走りやすかったです。一緒に走った友達とも協力し合いながら最後まで走り切り、楽しい強歩大会になりました。タイムも自己新記録を更新できて良かったです。来年も楽しい大会になるようにしたいです。</p> |



3、森づくり事業「育樹体験」【9/27(金)、羽後町町有林】

9月27日の午後、羽後町有林において、育樹体験を行いました。今年は1・2年生と3年生のボランティア計66名が参加して取り組みました。平成23年度から取り組んでいる「県民参加の森づくり事業」ですが、昨年度でブナの植樹合計1000本を達成しております。今年度は先輩たちの植えたブナの苗木の下刈りを行う育樹活動を行いました。



当日は晴天の中、心地よい汗を流すことができました。特に、2年生は昨年を引き続きの実施だったので、自身の植えたブナを確認できたようです。植樹や育樹活動が、地球温暖化防止や生物多様性にも繋がっていることを学ぶきっかけになればと思います。



4、JPX 起業体験プログラム 実践販売会【9/28(土)・29(日)、スーパーモールラッキー】

9月28日・29日とスーパーモールラッキーで開催された実践販売会に「株式会社 羽高」(構成：3年ビジネスコース5名、3年生活文化コース3名)が参加してきました。提供商品はタイ研修で体験したベトナムコーヒーとボランティア部で身につけたお抹茶、そして生活文化コースと地元のお菓子屋ラグドールさんとのコラボ商品である五葉豆のシューラスクの3つ。初日は不慣れなことも多く、課題や反省点が多く見られましたが、2日目は初日の振り返りを活かして取り組み、盛況のうちに終わることができました。参加した各コースの方々からコメントを頂きました。



| ビジネスコース | 生活文化コース |
|--|---|
| <p>起業体験の販売会をやったことで、働くということの大変さを実感しました。1日目はたくさんのお客さんが来ましたが、自分たちの準備不足で、メニューが分かりにくかったり、単品での販売を途中で行ったため会計があたふたしたりと自分たちのミスが目立ちました。でも、2日目にはポップを作ったり、羽高の魅力を広めるためにタイ研修についての紹介を書いたり、1日目の反省点を改善できたのが良かったと思います。2日間を通して、販売の仕方に工夫をして自分たちが臨機応変に対応できたことが起業体験に参加した成果だったと思います。一方で、売上集計表の記入漏れやお金の受け渡しのミスがあったと考えられるので、もっと会計の部分に工夫をした方が良かったなど新たに反省点も見えてきました。</p> | <p>今回参加した起業体験プログラムで、生活文化コースからオリジナルシューラスクを提供しました。ラグドールさんとのコラボ商品である五葉豆のきなこシューラスクはベトナムコーヒーや抹茶によく合い、好評でした。1日目、セット売りのみで行うはずでしたが、アドバイスを頂き、単品売りも行うようにしました。集客や接客など慣れないながらも皆で協力し、販売することができました。2日目、作業にも慣れて、前日よりスムーズになりました。</p> <p>このプログラム全体を通して、起業の流れや販売方法など学ぶことが出来ました。私自身が社会に出るときに活かしていきたいと思います。</p> |